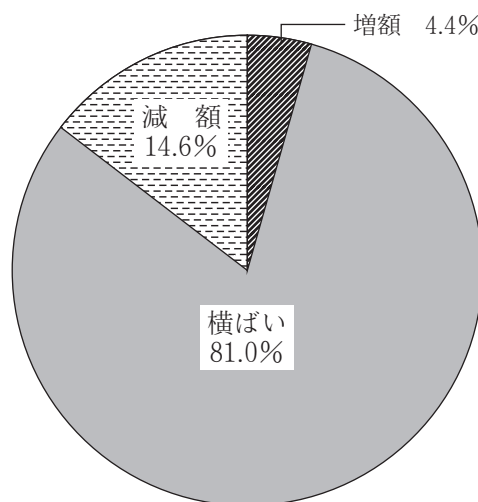


2011. **12**
No. **152**

調査レポート

平成23年冬季 県内民間ボーナス支給見通し — 業況回復への不安拭えず抑制続く —

冬季民間ボーナス支給見通し（全産業）



「第71回県内企業経営動向調査」から

当行の第71回県内企業経営動向調査（10月上旬実施、回答企業318社）によると、今冬のボーナス支給予定額は、昨冬の支給額に対して「増額」回答先割合が4.4%（昨冬調査11.2%）、「横ばい」回答先割合が81.0%（同75.3%）、「減額」回答先割合が14.6%（同13.5%）となった。

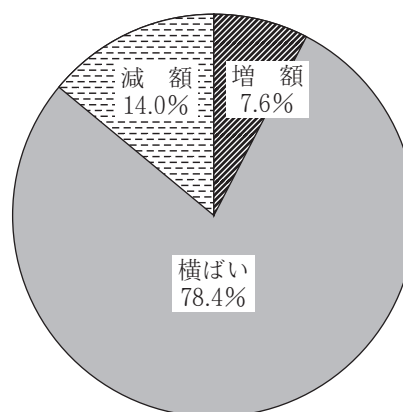
この結果、冬季のボーナスDI（「増額」回答先割合－「減額」回答先割合）は△10.2となり、昨冬（△2.3）と比べて7.9ポイント低下した。今夏との比較では、DIのマイナス幅はやや縮小したものの、前年と比べて増額先の割合が低下しており、改善の動きはまだ感じられない状況となっている。

こうした調査結果の背景には、震災に伴う影響を克服し、企業業績の回復に経営者の期待が高まっているものの、業況に対する先行き不安が払拭されていないことが考えられる。

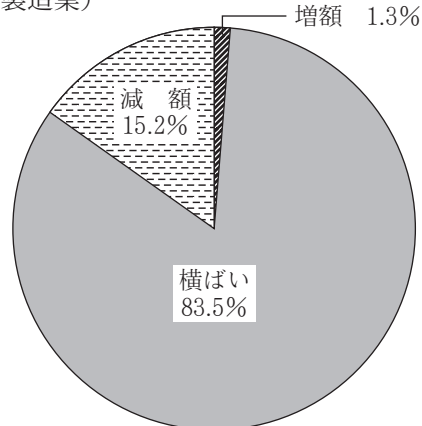
今回実施した企業経営動向調査において、

冬季民間ボーナス支給見通し

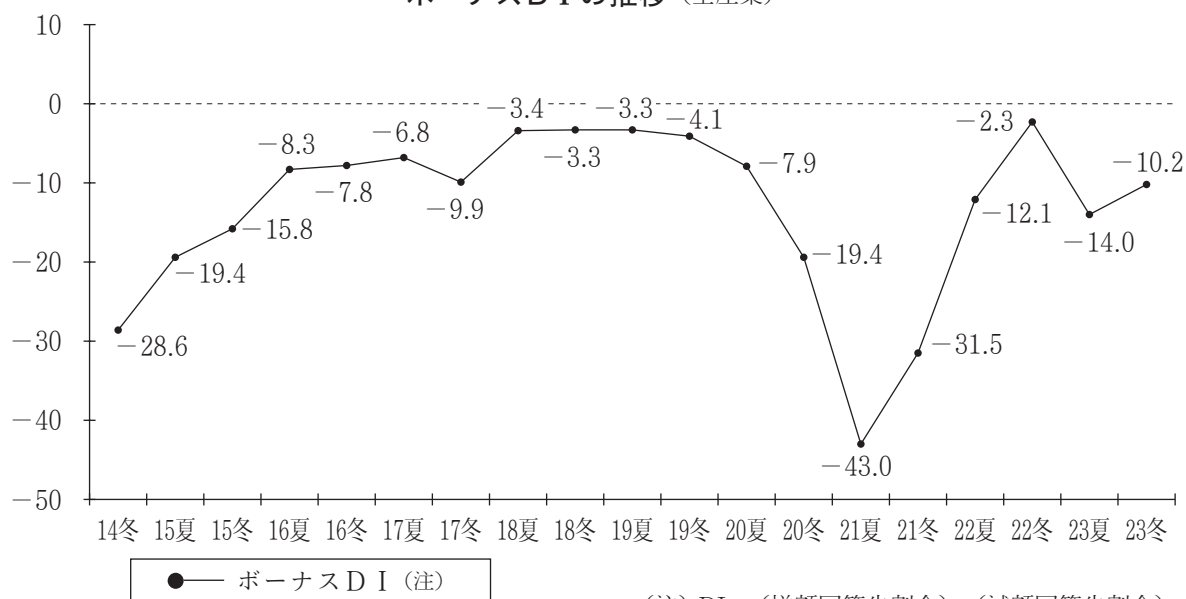
（製造業）



（非製造業）



ボーナスDIの推移（全産業）



（注）DI = (増額回答先割合) - (減額回答先割合)

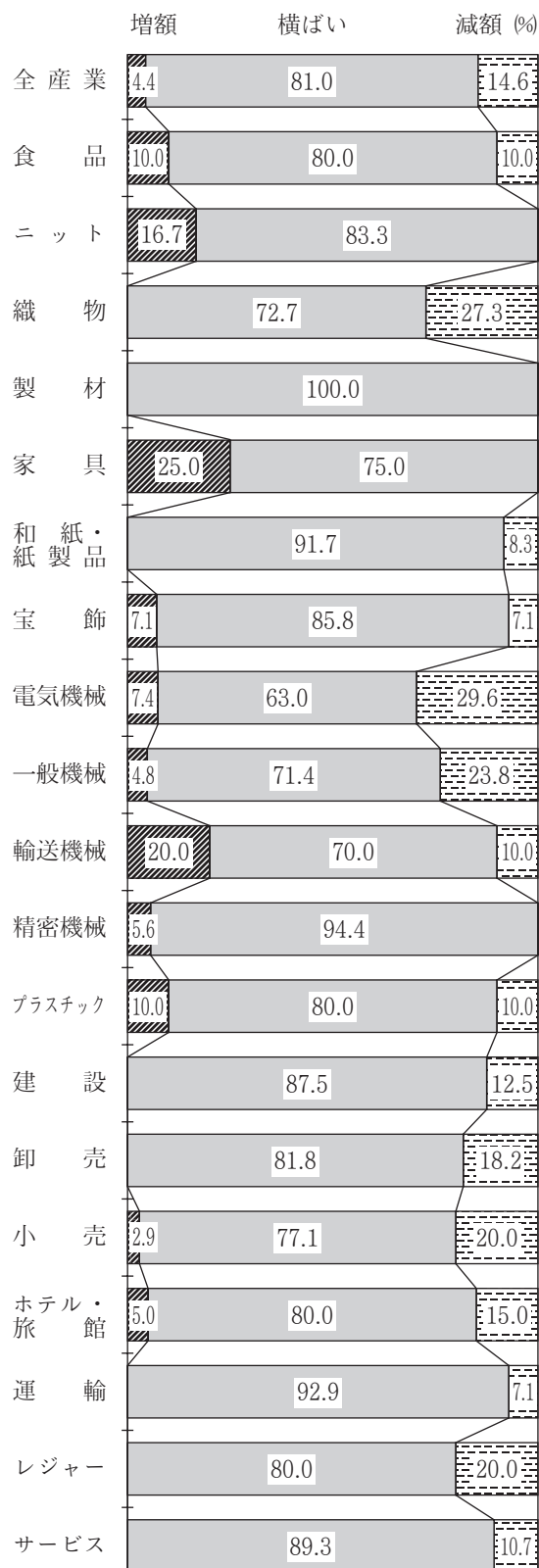
23年度上期の受注、生産、売上、収益は、震災の影響からいずれも減少先が増加先を大きく上回った。一方、下期については一転し、どの項目も増加先が減少先を上回るものの、受注、生産、売上と比べて収益は慎重な見方となっている。海外経済の減速や円高傾向により採算面では必ずしも好転を見込んでおらず、業況の先行きに対する懸念が拭えない状況がボーナス支給見通しにも反映されたと考えられる。

なお、雇用環境も、企業経営動向調査では過剰感が薄れてきたが、雇用確保のために労働条件の改善を図る（ボーナス支給額を増額する）までには至っていないものとみられる。

支給見通しを業種別にみると、製造業は、「増額」回答先割合が7.6%（昨冬13.5%）、「減額」回答先割合が14.0%（同12.2%）となり、ボーナスDIは△6.4（同1.3）と7.7ポイント低下した。機械関連では、輸送機械で増額先が若干多いが、電気機械、一般機械では減額先が目立っている。一方、地場産業では、増額先が食品、ニット、家具、宝飾の計5社に止まり、横ばいを見込む先が多いなかで、織物での「減額」が目立っている。

非製造業は、「増額」回答先割合が1.3%（昨冬8.8%）、「減額」回答先割合が15.2%（同15.0%）となり、ボーナスDIは△13.9（同△6.1）と7.8ポイント低下した。小売を除き横ばい先が8割以上となっている一方、増額先は小売、ホテル・旅館の計2社に過ぎず、自動車ディーラーで減額先が62.5%に達した小売を始め、各業種とも「減額」見込みとなっている。

冬季民間ボーナスの業種別支給見通し



山梨中銀 年末ローン

〈お取扱期間〉
平成23年11月1日(火)～平成23年12月30日(金)

中小企業・個人事業主のみなさまの事業発展にお役立ていただく
ためのご融資です。

賞与資金など年末資金としてお気軽にご利用ください。

お申込み いただける方	中小企業・個人事業主の方で、1年以上同一事業を営 まれており、今後も継続して事業を営まれる方
お使いみち	事業に必要な運転資金
ご融資金額	1,500万円以内（無担保の場合は、1,000万円以内）
ご返済期限	平成24年5月31日(木)
ご返済方法	分割返済または期日一括返済

※審査の結果によってはご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

●お問い合わせは、お近くの〈山梨中央銀行〉の窓口、
または下記フリーダイヤルまでお気軽にどうぞ



0120-201862

ふれあいハローに

照会コード

9

受付時間/9:00～17:00(月曜日～金曜日)
(ただし、祝日・12/31～1/3は除きます。)

ふれあい、さわやか

山梨中央銀行